

2018年10月19日

東京都千代田区神田錦町一丁目13番地

株式会社タムラプランニングアンドオペレーティング

代表取締役 田村 明孝

要介護者向け高齢者住宅・施設（包括ケア居室数）の 不足数に関する将来予測

～2035年には285万戸の高齢者住宅・施設（包括ケア居室数）の供給が不足～

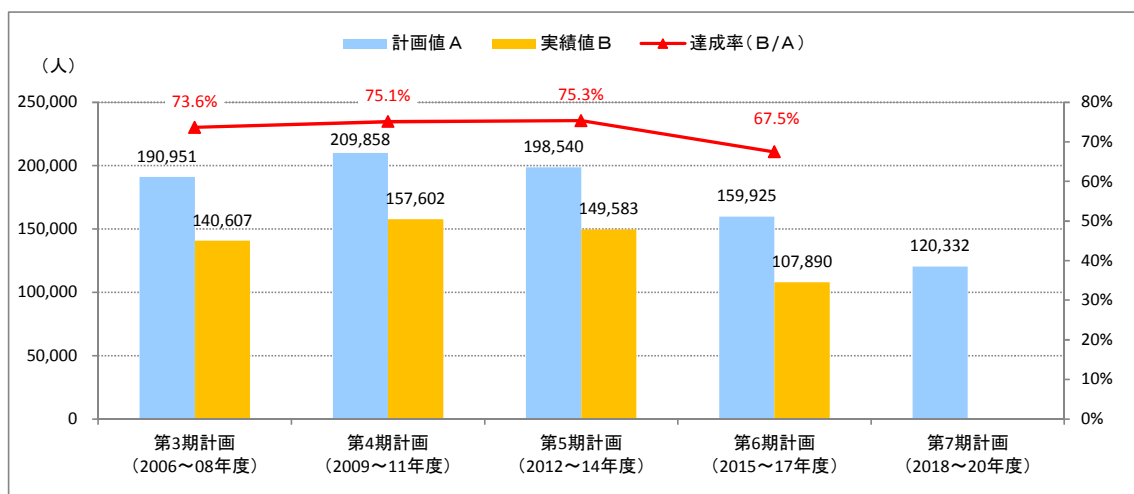
株式会社タムラプランニング&オペレーティングは、表題のデータ集をまとめ、「都道府県・市区・エリアデータ集 2018年度版」として2018年9月末に発行致しました。本データ集は、高齢者住宅・施設の現在実績値を捉え、弊社データと47都道府県・政令指定都市（20市）・中核市（54市）・首都圏（109市）及び関西圏（73市）の全市、東京23区の介護保険事業計画・自治体へのヒアリングから要介護者向け高齢者住宅・施設（包括ケア居室数）の将来推計をし、高齢者住宅・施設の不足状況を推定したものです。本予測は、事業者にとって将来の高齢者住宅市場の方向性を見る上で、重要な指標のひとつになるとともに、市民にとってその地域に住む安心感を計る上からも重要な指標となっています。

■第7期の整備量は過去最低の12万戸

第3期から第7期の介護保険事業計画の施設・居住系サービスの計画値と実績値、達成率を見ると、第6期（2015～2017年度）では、15.9万戸の整備量に対して10.7万戸の整備しかできず、5.2万戸が未整備（達成率67.5%）となっています。

過去4期連続で整備未達成の状況にある中で、第7期（2018～2020年度）は、整備量が12万戸と、過去4期の15～20万戸から大幅に減少しています。

図1 施設・居住系サービスの計画値と実績値、達成率の推移（全国）



■要介護認定者数の増加に伴い、受け皿不足がさらに深刻化

本データ集では、要介護者向け高齢者住宅・施設（包括ケア居室数）の過不足状況を、需給と供給の差分に置き直して将来予測しました。

需給は、介護者のケアなしには自立した生活ができない要介護2以上の認定者数或いは要介護3以上の認定者数の2パターンとし、供給は、包括ケア居室数（施設系・居住系サービス）に小規模多機能などの地域密着型サービスを加えました。

第7期介護保険事業計画や過去の実績値とその伸び率から予測すると、全国では需要量が要介護2以上の場合は2035年に285万戸不足、要介護3以上の場合は118万戸不足と予測されます（図2、図3）。

都道府県の中では、東京都の不足量は突出しており、2035年には、要介護2以上の場合で28万人、要介護3以上の場合で13万人の不足が見込まれます（図4、図5）。

東京23区最大の約18万人の高齢者人口を抱える世田谷区は、2035年時点で要介護2以上の場合で1.9万人、要介護3以上の場合で8.9千人と突出しています（図6、図7）。

横浜市は、第7期では特養とグループホームに注力する方針を示していますが、民間参入が多い特定施設は介護専用型しか認めず、混合型は認めていないため、供給量が限定的となり、要介護者数の伸びに追いつかない状況となると予想されます（図8、図9）。

小規模特養やグループホームといった地域密着型サービスの整備に重点を置き、広域型特養や特定施設の開発規制を行ってきた豊中市も、横浜市と同じく、供給量が限定的となり、供給不足の状態が続くと見込まれます（図10、図11）。

これらの自治体では、要介護認定者数の増加に伴い、受け皿不足が深刻化すると考えられます。

図2 包括ケア居室数等の需給予測(全国)
(需要量：要介護2以上の場合)

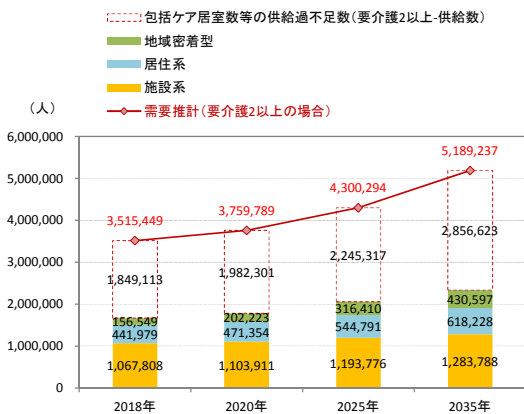


図3 包括ケア居室数等の需給予測(全国)
(需要量：要介護3以上の場合)

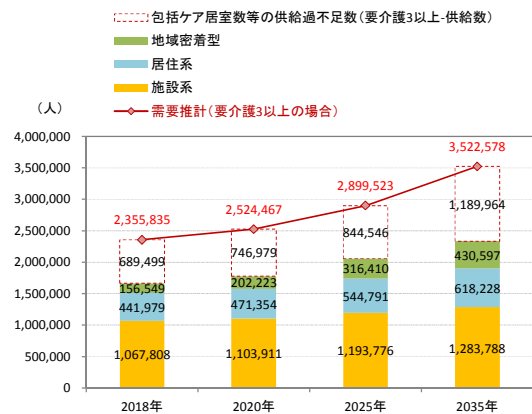


図4 包括ケア居室数等の需給予測(東京都)
(需要量：要介護2以上の場合)

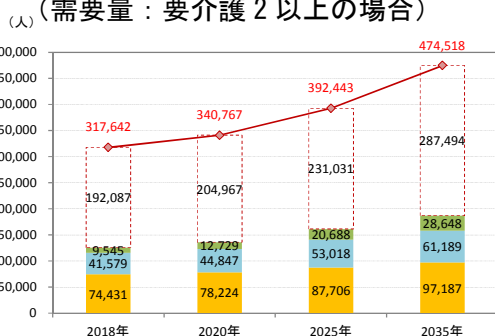


図5 包括ケア居室数等の需給予測(東京都)
(需要量：要介護3以上の場合)

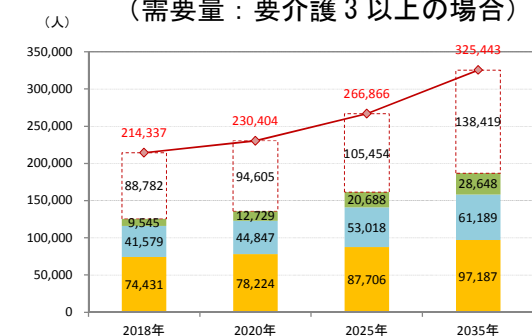


図6 包括ケア居室数等の需給予測（世田谷区）

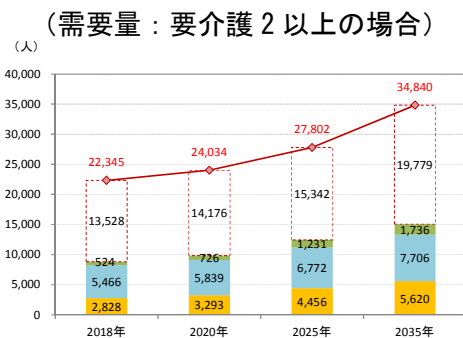


図7 包括ケア居室数等の需給予測（世田谷区）

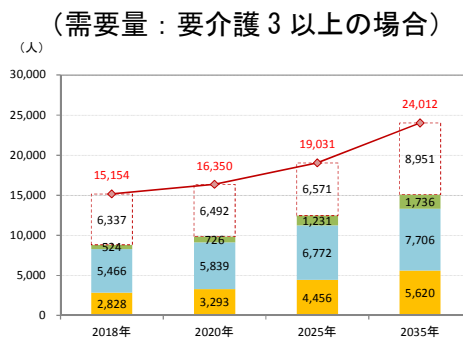


図8 包括ケア居室数等の需給予測（横浜市）

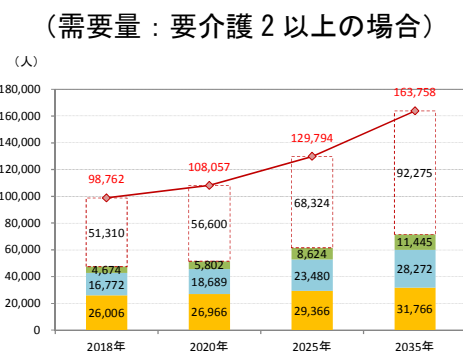


図9 包括ケア居室数等の需給予測（横浜市）

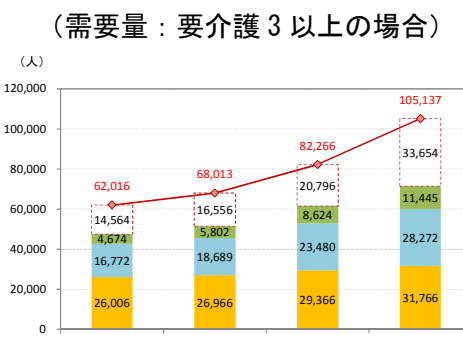


図10 包括ケア居室数等の需給予測（豊中市）

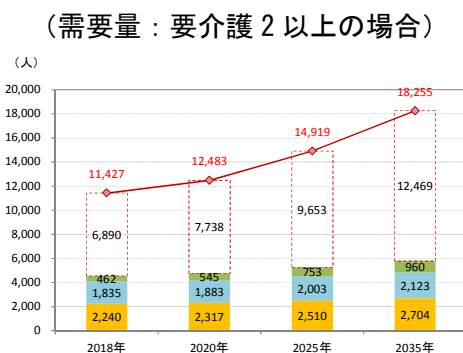
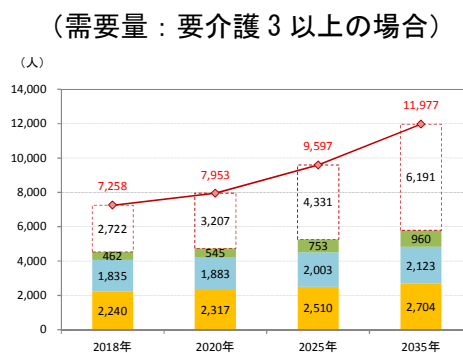


図11 包括ケア居室数等の需給予測（豊中市）



出所) 弊社データ、各自治体の第7期介護保険事業(支援)計画、自治体ヒアリング、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」、厚生労働省「介護保険事業状況報告」等を基に、弊社が推計・予測。

注) 本データ集における施設系・居住系・地域密着型サービスとは以下の通り。

施設系：介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院

居住系：特定施設入居者生活介護(以下「特定施設」と略)、グループホーム

※特定施設には介護付有料老人ホーム、特定施設の指定を受けたケアハウス・サービス付き高齢者向け住宅・養護老人ホーム含む。

地域密着型：定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護小規模多機能

※在宅で看取りを行う際に必要と考えられる居宅サービス

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社タムラプランニングアンドオペレーティング 担当者名：兵頭、渡辺

電話：03-3292-1107 E-mail:tamurakikaku-a@tamurakikaku.co.jp

【会社概要】

会社名：株式会社タムラプランニング&オペレーティング

所在地：〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-13

代表者：代表取締役 田村 明孝

設立：1987年9月

URL：<http://www.tamurakikaku.co.jp/>